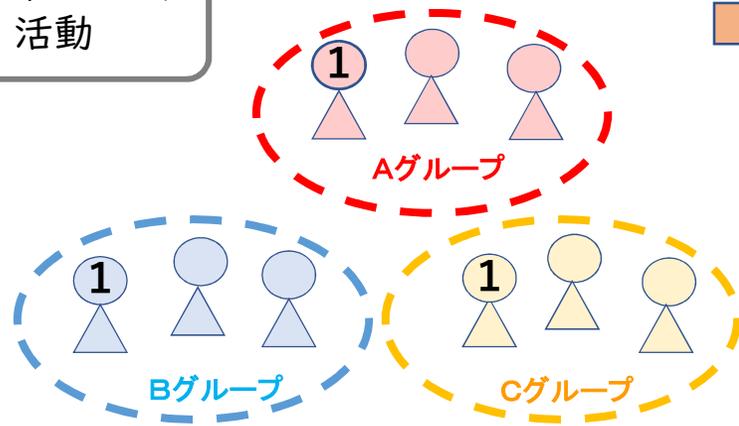


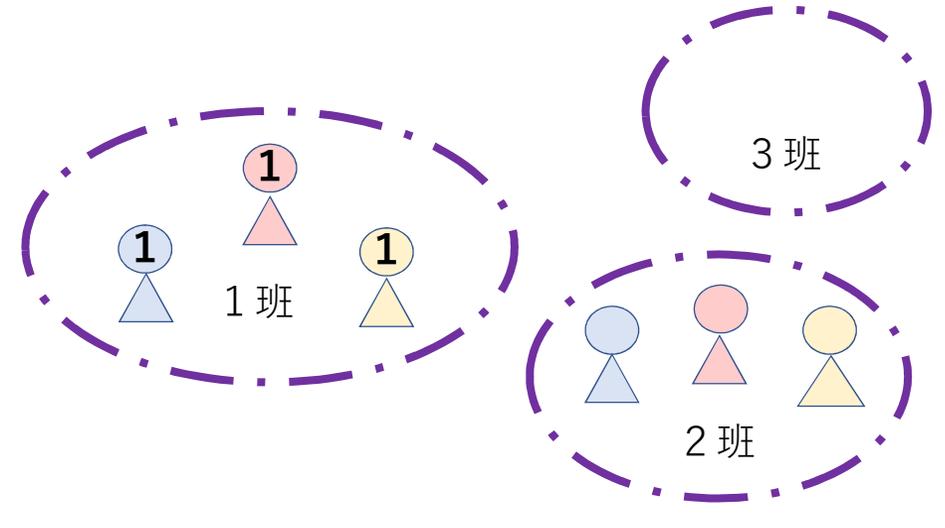
[高等学校]グループワークでのICT活用例

知識構成型ジグソー法

1. エキスパート活動



2. ジグソー活動



3. クロス
トーク

問:「枕草子」において清少納言はどのようなことを表現したかったのか。

Aグループ…本文(262段)からわかること

Bグループ…清少納言から見た中宮定子

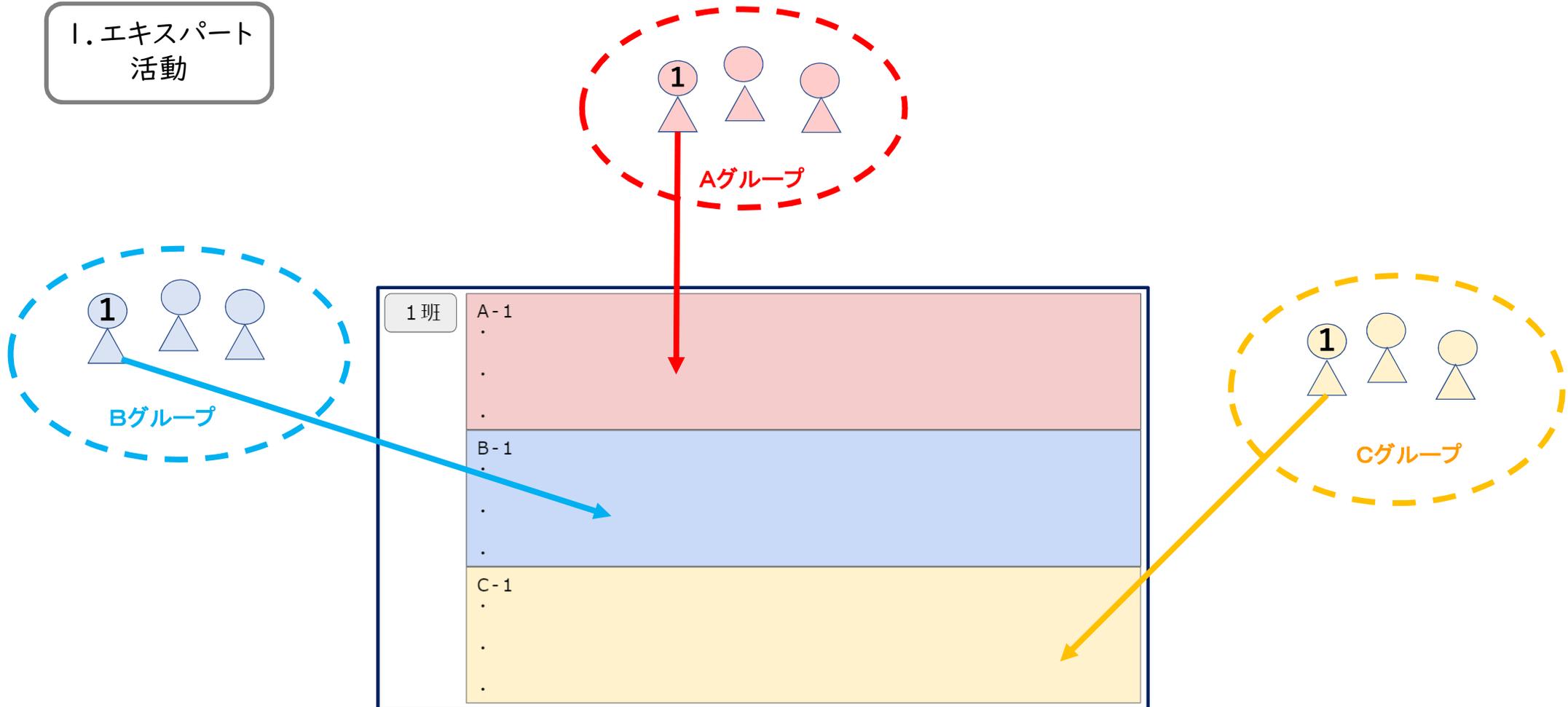
Cグループ…「枕草子」に関する歴史的背景

・各班からの発表をクラス全体で共有



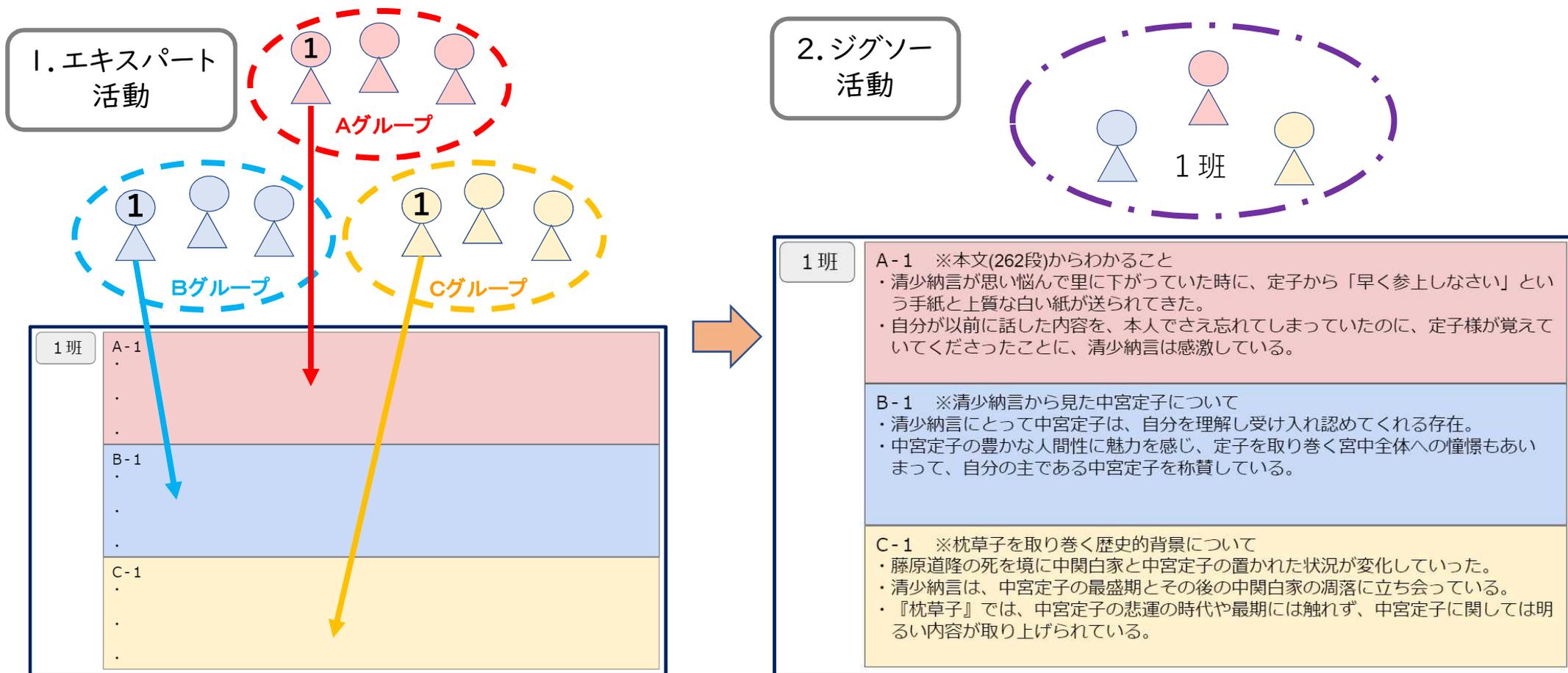
◎知識構成型ジグソー法を用いた授業展開における、Google Workspaceの活用
エキスパート活動において、次のジグソー活動のグループごとに割り当てたスライドシートに入力する。

1. エキスパート
活動



◎知識構成型ジグソー法を用いた授業展開における、Google Workspaceの活用

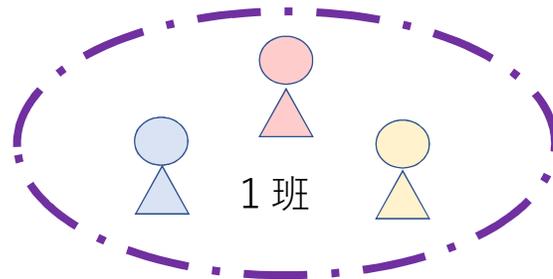
エキスパート活動において、次のジグソー活動のグループごとに割り当てたスライドシートに入力する。ジグソー活動に入る際に、A・B・Cのそれぞれのエキスパート活動で得られた情報が集まったスライドシートとなる。⇒グループワークの状況を把握することができる。



◎知識構成型ジグソー法を用いた授業展開における、Google Workspaceの活用

エキスパート活動において、次のジグソー活動のグループごとに割り当てたスライドシートに入力する。ジグソー活動に入る際に、A・B・Cのそれぞれのエキスパート活動で得られた情報が集まったスライドシートとなる。⇒グループワークの状況を把握することができる。

2.ジグソー活動



3人の情報を共有して、問に対する答えをまとめる。

1班

A-1 ※本文(262段)からわかること

- ・清少納言が思い悩んで里に下がっていた時に、定子から「早く参上しなさい」という手紙と上質な白い紙が送られてきた。
- ・自分が以前に話した内容を、本人でさえ忘れてしまっていたのに、定子様が覚えていてくださったことに、清少納言は感激している。

B-1 ※清少納言から見た中宮定子について

- ・清少納言にとって中宮定子は、自分を理解し受け入れ認めてくれる存在。
- ・中宮定子の豊かな人間性に魅力を感じ、定子を取り巻く宮中全体への憧憬もあいまって、自分の主である中宮定子を称賛している。

C-1 ※枕草子を取り巻く歴史的背景について

- ・藤原道隆の死を境に中関白家と中宮定子の置かれた状況が変化していった。
- ・清少納言は、中宮定子の最盛期とその後の中関白家の凋落に立ち会っている。
- ・『枕草子』では、中宮定子の悲運の時代や最期には触れず、中宮定子に関しては明るい内容が取り上げられている。

1班

問：清少納言は、『枕草子』において、どのような感情を表現したかったのか。

※グループで話し合い、答えをまとめる。

◎知識構成型ジグソー法を用いた授業展開における, Google Workspaceの活用

スプレッドシートによる個人用ワークシートに, グループワーク前・グループワーク後・単元のまとめといった, 授業展開に沿って個人の考えや意見をまとめる。

⇒生徒個人の思考の深まりや変容をみとり, 「思考・判断・表現」の評価に活用できる。

個人用ワークシートを用いて授業(活動)の振り返りを入力していく。

⇒「主体的に学習に取り組む態度」の評価に活用できる。

N1	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	枕草子	個人用ワークシート					2年〔 〕組	氏名〔 〕			
2											
3	問: 清少納言は『枕草子』でどのようなことを表現したかったのか?										
4											
5	1	10/6(水)	の考え	※グループワーク前				10/6(水)の振り返り			
6											
7											
8											
9											
10	2	10/8(金)	の考え	※グループワーク後				10/8(金)の振り返り			
11											
12											
13											
14											
15	3	10/12(火)	の考え	※意見の共有・単元のまとめ				10/12(火)の振り返り			
16											
17											
18											
19											

◎知識構成型ジグソー法を用いた授業展開における、Google Workspaceの活用

○グループワークで記入するスライドシートは、複数の生徒で一つのシートを共同編集で完成させる。

○個人用ワークシートとして用いるスプレッドシートは、生徒がそれぞれ個人で記入する。

授業の展開やICTを用いる場面に合わせて、複数ツール・アプリを使い分ける。

- ・グループワークにおける生徒の活動状況を把握する。
- ・生徒個人の変容を見取る。
⇒ 観点別学習状況の評価に生かすことができる。